



2413

新續題林和敬集卷第一

春(上)目錄

年內立春

立春

立春霞

曉立春

海邊立春

元日喜

初春山

初春待春

早春風

子喜山

華路子喜

子喜步

冰解

凍消地喜暖

子日松

寄子日玩

憐之能

薄暮霞

深山霞

嶺霞

霞中野

野外霞

徑外霞

江上霞

海上霞

渡霞

歲中立春

立春天

立春雲

立春朝

立春都

初春

初春春

初春春

子喜春

早春河

山子春

早春步

初早春

冰始解

子日

寄子日友

霞

陽島

山霞

遠山朝霞

連峯朝霞

社霞

野外朝霞

橋外霞

河外霞

海邊霞

浦霞

里霞

舊年立春

立春日

立春雪

立春冰

都立春

初春風

初春寫

初春視道

子喜雪

子喜開

早春浦

子喜寫

東風少解

寄子日

子日值典

霞知春

曙霞

晨山

霞遠山衣

房樹霞

野霞

閑霞

橋邊霞

河上霞

湖霞

春霞

社頭霞

歲暮立春

立春風

立春曉

立春夕

元日

初春霞

初春梅

早春

早春朝

關子喜

子喜朝

早春梅

春到少解

寄子日

子日祝

霞始解

朝霞

晨山未色

晨春衣

陽霞

野邊霞

閑河霞

江霞

湖上朝霞

島霞

春霞

社頭霞



野々川

山

谷

表

岡

野

野

本

本

苗

垣

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

竹

竹

竹

竹

竹

竹

山

山

山

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~


廣中梅

雨中梅

梅香

雪中梅

晴梅

曉梅

曉更梅

朝梅

夕梅

夜梅

留夜梅

夜風古梅

梅葉女風

梅花夜臺

當梅... 梅香... 雪中梅... 晴梅... 曉梅... 曉更梅... 朝梅... 夕梅... 夜梅... 留夜梅... 夜風古梅... 梅葉女風... 梅花夜臺... 梅香... 雪中梅... 晴梅... 曉梅... 曉更梅... 朝梅... 夕梅... 夜梅... 留夜梅... 夜風古梅... 梅葉女風... 梅花夜臺...

折梅

梅盛開

梅盛

梅香

梅遠道

梅梅袖

梅葉袖

梅葉梳

梅花葉梳

山陰梅也

行路梅

梅抄小

梅抄小... 行路梅... 山陰梅也... 梅葉梳... 梅葉袖... 梅梅袖... 梅遠道... 梅香... 梅盛... 梅盛開... 折梅... 梅花夜臺... 梅葉女風... 夜風古梅... 留夜梅... 夜梅... 夕梅... 夜梅... 留夜梅... 夜風古梅... 梅葉女風... 梅花夜臺...

新續題林和歌集卷之二

春号中日録

若草

庭より草

春草短

泉邊より草

林早蕨

春月

震中月

春夕月

園月

河上草月

出柳春月

山月明

浦春曙

閑中春曙

春雨

秋草白

江春雨

庭草白

雁

屏后連衣

夕屏后

廣酒后

江屏后

遠屏后

屏后出

以邊春約

踏草草

春草

園月草

早蕨

麓早蕨

春月出

春曉月

月出也

園月

浦草月

旅草月

江月明

遠浦春曙

春曉眺望

朝草白

谷春雨

庭草白

旅草白

春后

屏后清底

暮三屏后

庭草草

出酒后

遠屏后

屏后出

春約

秋草約

故令草草

草剛香

野草草

峯早蕨

想踏早蕨

院月

曉更春月

山月

江春月

深草月

江上春曙

崎草明

江上春望

夕草白

杜草白

園草白

寺春雨

屏后初草

江月酒后

夜酒后

遠屏后

屏后出

庭草白

野草約

庭

山家草草

庭草草

破草草

園早蕨

折蕨遊友

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

春月鏡

花面客

花面人

花面まじり

花面佳令嫌

花面花狂

花面思花

花面愛花

花面花芳

花面中歌花

花面青白色

花面香花青白

花面附花青白

花面青白色

花面青白色

花映日

花色映月

花面花

花面花

花面花

花面花

花面花

花面花

花面花

花面花

花面花

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~















































































新體題林和歌集卷第四

夏季上目錄

首夏

杜首夏

首夏初

更衣

遲袴

牡丹

雨中新樹

杜新樹

新花藍

曉市花

路市花

何市花

杜市花

市花似袖

山葵

郭乙

人信郭乙

獨步郭乙

空面郭乙

五月郭乙

夕郭乙

郭乙一多

郭乙未通

谷郭乙

扇郭乙

信郭乙

首夏風

林早夏

初夏

更衣惜春

造袴袴

新樹

新樹新

園新樹

市花藍開

夕市花

市花交時

信市花

回家市花

葵

梅葵

初郭乙

連夜市郭乙

夕市郭乙

曉郭乙

夜郭乙

郭乙校寺

郭乙通

園郭乙

閑郭乙

信遠郭乙

里郭乙

首夏水

早夏

朝文衣

附衣

新樹風

山新樹

新竹

市花似月

杜市花

市花限時

夕市市花

回家市花

月前葵

菖葵

尋郭乙

閑郭乙

月前郭乙

而中郭乙

曙郭乙

遠郭乙

郭乙類

郭乙出

杜郭乙

信路郭乙

浦郭乙

市月郭乙

早夏新露

早夏郭乙

林早夏

山家文衣

尋郭乙

新樹坊月

山新樹

市花似雪

信市花

市花藏水

遠村市花

龜市花

葵秀

葵樹簾

待郭乙

初郭乙

待各郭乙

而市郭乙

朝郭乙

近內郭乙

郭乙戶類

山郭乙

郭郭乙

湖郭乙

鴻郭乙

市郭乙

夏上



























郡より一寺

郡より数寺

郡より類

郡より寺類

郡より未遍

郡より遍

郡より止

郡より一寺  
郡より数寺  
郡より類  
郡より寺類  
郡より未遍  
郡より遍  
郡より止

山郡より

谷郡より

田郡より

社郡より

郡より

山郡より  
谷郡より  
田郡より  
社郡より  
郡より











朝早苗  
夕早苗

落葉早苗

雨中止苗

山田早苗

田畠早苗

五月五日

湯千

苗圃

あまのついでに... 門田... 苗圃... 湯千... 五月五日... 朝早苗... 夕早苗... 落葉早苗... 雨中止苗... 山田早苗... 田畠早苗... 五月五日... 湯千... 苗圃... あまのついでに... 門田... 苗圃... 湯千... 五月五日... 朝早苗... 夕早苗... 落葉早苗... 雨中止苗... 山田早苗... 田畠早苗... 五月五日... 湯千... 苗圃...

曳苗圃

新苗圃

昔苗圃

苗圃

朝苗圃

小邊苗圃

他苗圃

他朝苗圃

古往苗圃

旧苗圃

新苗圃

あまのついでに... 門田... 苗圃... 湯千... 五月五日... 朝早苗... 夕早苗... 落葉早苗... 雨中止苗... 山田早苗... 田畠早苗... 五月五日... 湯千... 苗圃... あまのついでに... 門田... 苗圃... 湯千... 五月五日... 朝早苗... 夕早苗... 落葉早苗... 雨中止苗... 山田早苗... 田畠早苗... 五月五日... 湯千... 苗圃...



























菰野夏

菰野夏

菰野夏

菰野夏

風前夏

夏

夏

夏は此の如く色づきて... 菰野の夏は... 風前の夏は... 夏は... 夏は...

杜夏

園夏

新夏

新夏

夏

杜夏は... 園夏は... 新夏は... 夏は... 夏は...











白

入江

浦

田

管

管

Handwritten musical notation on the right page, consisting of a single melodic line with various rhythmic values and accidentals.

管

管

管

管

管

管

Handwritten musical notation on the left page, consisting of a single melodic line with various rhythmic values and accidentals.



























夏虫

夏花

夏走

夏色

夏草

夏山思

夏眺

夏夕

夏香

中夏

新讀題林和歌集卷第六

秋哥上目錄

立秋

立秋露

初秋

初秋芳

初秋朝

初秋夜

初秋森

初秋夜

早秋露

湖邊早秋

都早秋

秋秋風

秋秋

早秋思衣

古寺殘暑

待七夕

七夕風

七夕音

七夕音

七夕音

七夕音

七夕音

七夕音

七夕音

立秋天

立秋朝

初秋月

初秋雨

初秋朝風

初秋夜

初秋薄

初秋色

早秋朝

江早秋

遠脚早秋

秋秋雨

早秋

秋秋

晚立

七夕天象

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

立秋日

幽栖秋來

初秋風

初秋露

初秋夕

泉邊初秋

初秋虫

早秋

早秋山

浦早秋

新秋

秋秋夕

早秋到

迎秋長更長

七夕

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

七夕天

立秋風

六月立秋

初秋雲

初秋晴

初秋晚涼

山家初秋

初秋扇

早秋風

河早秋

瀨早秋

秋秋夕

秋秋晴

早秋知秋

殘暑

無待七夕

七夕月

七夕露

七夕露

七夕露

七夕露

七夕露

七夕露

七夕露

七夕露

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a collection of poems or prose related to the seasonal themes listed on the left.

秋上











初秋月

初秋土

初秋香  
初秋雨  
初秋奇

初秋寒

初秋朝

初秋夜

初秋夕

初秋晚涼

初秋夜

初秋秋

山家初秋

初秋秋

初秋高

初秋虫

初秋扇

初秋衣

初秋色

早秋

早秋尾

初秋の月、初秋の土、初秋の香、初秋の雨、初秋の奇、初秋の寒、初秋の朝、初秋の夜、初秋の夕、初秋の晚涼、初秋の秋、初秋の高、初秋の虫、初秋の扇、初秋の衣、初秋の色、早秋、早秋の尾、

初秋の月、初秋の土、初秋の香、初秋の雨、初秋の奇、初秋の寒、初秋の朝、初秋の夜、初秋の夕、初秋の晚涼、初秋の秋、初秋の高、初秋の虫、初秋の扇、初秋の衣、初秋の色、早秋、早秋の尾、

初秋の月、初秋の土、初秋の香、初秋の雨、初秋の奇、初秋の寒、初秋の朝、初秋の夜、初秋の夕、初秋の晚涼、初秋の秋、初秋の高、初秋の虫、初秋の扇、初秋の衣、初秋の色、早秋、早秋の尾、

初秋の月、初秋の土、初秋の香、初秋の雨、初秋の奇、初秋の寒、初秋の朝、初秋の夜、初秋の夕、初秋の晚涼、初秋の秋、初秋の高、初秋の虫、初秋の扇、初秋の衣、初秋の色、早秋、早秋の尾、



























































草毒

草上毒

苦毒

苦上毒

竹毒

川前竹毒

痛如玉

神毒

枕毒

虫

蜂虫

是れは木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也... 此の毒は木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也... 此の毒は木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也...

毒中毒

刺毒

刺刺虫

虫毒

虫毒

虫毒

虫毒

此の毒は木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也... 此の毒は木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也... 此の毒は木の皮を食ふて木を枯らし居る毒也...











新讀題林和歌集卷第七

秋哥中目錄

秋風

原

曉原

閑原

原夕也

原青西方

遠山原

谷原

林原

原原

四原

夜明原

晚秋原

伸秋夕

古寺秋夕

秋夕借

輪壽

四家電

原田

駒兒

逐夜月明

晴夕待月

宿見月

見月言志

見月言志

連夜散月

半出月

秋風滿野

風前原

朝原

獨閑原

原夕遠

原青垣角

介山原

洞底原

圓原

閑原

四家原

原青夜交

秋夕

添秋夕

水鄉秋夕

秋夕感思

雲間指壽

秋田

秋夜

放生會

秋夕月明

晴夕待月

見月言志

見月言志

連夜散月

半出月

海邊秋風

月前原

夕原

遠原

原夕遠

山原

嶺原

松原

野原

遠原

山家原

原夕近枕

秋夕

古原秋夕

名所秋夕

秋夕借淚

四輪壽

秋田

秋夜長

月

待月

見月

連夜見月

見月

見月

見月

四家秋風

原原旁

夜原

遠原

原夕近

原山原

原上原

原原

野原

遠原

原夕近

原夕

故夕秋夕

國中秋夕

感思在秋夕

秋夕借壽

秋田

秋夜

明

待月

見月

連夜見月

見月

見月

見月























秋田

叶々を吹く... 秋田... 山田... 秋の... 田の... 山の... 谷の... 川の... 池の... 湖の... 海の... 山の... 谷の... 川の... 池の... 湖の... 海の...

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田















































雲間初月

鳥連玄

寺中聞鳥

陽鳥

夕鳥

夕初月

暮天鳥

暮天旋鳥

夜初鳥

嶺初鳥

さびつゝも〇もれしつゝはさきけはせりけりけり

あつちのりもれしつゝはさきけはせりけりけり

初鳥のまじつゝはさきけはせりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

山家初鳥

鳥成字

慈鳥鳴雲

湖上鳥

海初鳥

鳥過橋

渡鳥

四鳥

四上鳥

芝間鳥

芝過鳥

いづつてあつちのりもれしつゝはさきけはせりけりけり

あつちのりもれしつゝはさきけはせりけりけり

初鳥のまじつゝはさきけはせりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり

さきけはせりけりけりけりけり



一行斜居  
夢後鳥

信平のふりつりの林凡より水と一はくさくさしくと陽  
秋凡乃秋そのよきくし居てくさくさ水たれりんや秋のくさくさ

新續題林和歌集卷之八  
秋哥下日記

|      |      |      |       |
|------|------|------|-------|
| 芳    | 芳源   | 曉芳   | 曙山芳   |
| 朝芳   | 夕芳   | 山芳   | 山朝芳   |
| 候芳   | 板芳   | 林芳   | 野芳    |
| 兼芳   | 驛路芳  | 河芳   | 河朝芳   |
| 何上朝芳 | 堤芳   | 堤上芳  | 浦芳    |
| 崎芳   | 酒芳   | 古渡芳  | 古渡秋芳  |
| 古渡芳源 | 山家芳  | 田上芳  | 回家芳   |
| 遠村芳  | 芳富を樹 | 曉芳隔船 | 芳隔川舟  |
| 芳男帆  | 芳中あ旧 | 芳埋枕  | 夕芳埋枕  |
| 扶衣   | 扶衣急  | 扶衣寒  | 閑扶衣   |
| 扶衣心  | 扶衣繁  | 月下扶衣 | 月新扶衣  |
| 曉扶衣  | 扶衣至曉 | 夕扶衣  | 夜扶衣   |
| 運夜扶衣 | 扶衣重夜 | 運扶衣  | 扶衣多遠  |
| 扶衣進  | 近扶衣  | 扶衣近  | 扶衣稀   |
| 扶衣何方 | 師扶衣  | 紅邊扶衣 | 里扶衣   |
| 回家扶衣 | 家々扶衣 | 陣扶衣  | 松下扶衣  |
| 扶衣坊夢 | 名所扶衣 | 月新曉  | 芳中曉   |
| 曉曉   | 藤葉曉  | 曙曉   | 海更曉   |
| 野曉   | 伴曉   | 伴色曉  | 伴呼曉   |
| 田曉   | 鷺    | 麓曉   | 野曉    |
| 野行夕曉 | 江曉   | 口上曉  | 有々曉   |
| 里曉   | 名所曉  | 葛風   | 月下昔   |
| 往昔   | 粗昔   | 野分   | 故御野分  |
| 鹿    | 菊    | 白菊   | 紫菊    |
| 哉菊   | 菊初開  | 菊早開  | 菊所感   |
| 菊之感  | 菊之秋  | 菊花之秋 | 新菊有餘芳 |
| 菊有餘芳 | 菊映月  | 芳菊待月 | 月出菊在  |

秋下



















を掛衣

掛衣きつて

掛衣也

近掛衣

掛衣近

掛衣綿

掛衣何方

備掛衣

白色掛衣

里掛衣

田原掛衣

掛衣の音は... 風の音は... 木の音は... 鳥の音は... 水の音は... 雲の音は... 空の音は... 地の音は... 人の音は... 物の音は... 動物の音は... 植物の音は... 自然の音は... 人間の音は... 社会の音は... 文化の音は... 科学の音は... 技術の音は... 芸術の音は... 宗教の音は... 政治の音は... 経済の音は... 法律の音は... 教育の音は... 医療の音は... 農業の音は... 工業の音は... 商業の音は... 交通の音は... 通信の音は... 情報技術の音は... 宇宙の音は... 未来の音は...

家、掛衣練

掛衣

松下掛衣

掛衣坊衣

名所掛衣

月夜の掛衣

雪中掛衣

晴掛衣

霞掛衣

曙掛衣

夜更掛衣

掛衣

掛衣

掛衣の音は... 風の音は... 木の音は... 鳥の音は... 水の音は... 雲の音は... 空の音は... 地の音は... 人の音は... 物の音は... 動物の音は... 植物の音は... 自然の音は... 人間の音は... 社会の音は... 文化の音は... 科学の音は... 技術の音は... 芸術の音は... 宗教の音は... 政治の音は... 経済の音は... 法律の音は... 教育の音は... 医療の音は... 農業の音は... 工業の音は... 商業の音は... 交通の音は... 通信の音は... 情報技術の音は... 宇宙の音は... 未来の音は...



宿ま時  
宿ま時時  
宿ま時時

田時

船

藤時

舟時

舟任夕時

仁時

あきつらつ夕時... 舟任夕時... 仁時... 舟時... 藤時... 船... 田時... 宿ま時時... 宿ま時時... 宿ま時時... 舟任夕時... 仁時... 舟時... 藤時... 船... 田時... 宿ま時時... 宿ま時時... 宿ま時時...

仁上時  
船々時

里時

名所時  
若風

岡時

月下時

恒時

舟分

あきつらつ夕時... 舟分... 恒時... 月下時... 岡時... 名所時... 若風... 里時... 船々時... 仁上時... 仁時... 舟時... 藤時... 船... 田時... 宿ま時時... 宿ま時時... 宿ま時時...































遠村紅葉

庭紅葉

あつても研らばれり... 遠村紅葉の句集... 庭紅葉の句集... 秋の紅葉を詠じた和歌の集り

指紅葉

唇紅葉

竹間紅葉

柳間紅葉

紅葉百人  
紅葉似物  
紅葉如物

紅葉の勝花  
紅葉の如  
紅葉の散

残秋

惜残秋

惜秋

秋不面

每人惜秋

秋得春

秋敬春

暮秋

あつても研らばれり... 紅葉の句集... 秋の紅葉を詠じた和歌の集り







































舟尾霜

夕霧

上霜

山行若水

野老

舟行若

推翁若

田老

橋老

冬田霜

庭上霜

閑庭霜

草霜

簾霜

竹霜

竹葉霜

竹間霜

舟尾霜の月影はさびしき舟の影に  
あざむく月影の舟影はさびしき舟の影に  
胡弓の月影の舟影はさびしき舟の影に  
夕霧の月影の舟影はさびしき舟の影に  
上霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
山行若水の月影の舟影はさびしき舟の影に  
野老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
舟行若の月影の舟影はさびしき舟の影に  
推翁若の月影の舟影はさびしき舟の影に  
田老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
橋老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
冬田霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
庭上霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
閑庭霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
草霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
簾霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹葉霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹間霜の月影の舟影はさびしき舟の影に

舟尾霜の月影はさびしき舟の影に  
あざむく月影の舟影はさびしき舟の影に  
胡弓の月影の舟影はさびしき舟の影に  
夕霧の月影の舟影はさびしき舟の影に  
上霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
山行若水の月影の舟影はさびしき舟の影に  
野老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
舟行若の月影の舟影はさびしき舟の影に  
推翁若の月影の舟影はさびしき舟の影に  
田老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
橋老の月影の舟影はさびしき舟の影に  
冬田霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
庭上霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
閑庭霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
草霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
簾霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹葉霜の月影の舟影はさびしき舟の影に  
竹間霜の月影の舟影はさびしき舟の影に







































望雪  
 雪中送梅  
 雪中開陸  
 雪似銀  
 粉雪風  
 雪中看粉  
 野雪相  
 砂尾連雲  
 炭竈夕煙  
 朝炭竈  
 埋火  
 燒火  
 燒火忘冬  
 夜抄出  
 早梅  
 歲中雪  
 歲暮停雪  
 惜歲暮  
 路歲暮  
 山家歲暮  
 家、歲暮  
 歲暮祝  
 冬天象  
 冬風  
 冬朝  
 冬地儀  
 冬掩  
 冬馬  
 冬竹

雪兆呈  
 雪中開遊  
 雪中燈  
 雪似白雲  
 粉雪風  
 粉雪敬暮  
 粉雪衣  
 雪中踏雪  
 炭竈雪  
 深山炭竈  
 埋火待曉  
 白燒火  
 神樂  
 深夜神樂  
 早梅芳風  
 年歲暮  
 歲暮近  
 山歲暮  
 園歲暮  
 梁君歲暮  
 老後歲暮  
 除夜  
 冬日  
 冬夕風  
 冬夕  
 冬山  
 冬得  
 冬鳥  
 冬人交

雪中至白  
 雪中雪  
 馬上雪  
 名有雪  
 粉雪  
 雪中日暮  
 野行幸  
 炭竈  
 雪中炭竈  
 廟炭竈  
 深夜埋火  
 序在燒色  
 月前神樂  
 杜神樂  
 冬梅  
 歲暮  
 歲暮忘  
 歲暮何夕  
 歲暮梅  
 都鄙歲暮  
 忘夕送年  
 除夜燈  
 冬雲  
 冬夕嵐  
 冬夜  
 冬原山  
 冬原  
 寒居  
 冬衣

雪朝曉  
 雪中雪  
 雪似花  
 粉雪  
 粉雪  
 夕鳥相  
 強石  
 炭竈煙  
 遠炭竈  
 名所炭竈  
 園埋火  
 燒火似春  
 覓神樂  
 仙名  
 身內子梅  
 歲暮雪  
 夜暮雪  
 何歲暮  
 歲暮松  
 市歲暮  
 依花竹春  
 舟中除夜  
 冬雨  
 冬晴  
 冬夜  
 冬雪  
 冬歌  
 寒雪  
 冬遊

冬意  
 冬懷  
 冬枕  
 冬至  
 冬陸  
 中文  
 冬雜  
 後冬



















信雲

田雲

却雲

信陽雲

信雲

信初雲

信中雲

信末雲

信庭雲

仕頭雲

信末雲 信末の雲は... 信庭雲 信庭の雲は... 仕頭雲 仕頭の雲は... 信中雲 信中の雲は... 信初雲 信初の雲は... 信雲 信の雲は... 信陽雲 信陽の雲は... 田雲 田の雲は... 却雲 却の雲は... 信雲 信の雲は... 田雲 田の雲は... 却雲 却の雲は...

古雲

古初雲

故々雲

村雲

村末雲

田雲

古雲 古の雲は... 古初雲 古初の雲は... 故々雲 故々の雲は... 村雲 村の雲は... 村末雲 村末の雲は... 田雲 田の雲は... 故々雲 故々の雲は... 村雲 村の雲は... 村末雲 村末の雲は... 田雲 田の雲は... 故々雲 故々の雲は...



市中雪

山家雪

山館見雪

四家雪

野寺見雪

草庵雪

閑居雪

深中雪

庭雪

庭所雪

田庭雪

庭雪歌人

庭雪

庭雪

竹雪

竹雪

竹雪保

雪押外

打雪

打雪

雪のうららかに降りてゆく。庭の雪は白く、山は雪に覆われ、野寺の鐘が雪の音を響かす。閑居の雪は静寂を、深中の雪は奥行きを、庭所の雪は清静を、田庭の雪は豊穡を、庭の雪は静寂を、竹の雪は清静を、雪のうららかに降りてゆく。

雪のうららかに降りてゆく。庭の雪は白く、山は雪に覆われ、野寺の鐘が雪の音を響かす。閑居の雪は静寂を、深中の雪は奥行きを、庭所の雪は清静を、田庭の雪は豊穡を、庭の雪は静寂を、竹の雪は清静を、雪のうららかに降りてゆく。











残月連子

雪中残后

炭電烟

炭電夕信

炭電音

雪中炭電

遠炭電

朝炭電

深山炭電

赤願炭電

名所炭電

埋火

埋火信脱

埋火埋火

埋火埋火

残月連子  
 雪中残后  
 炭電烟  
 炭電夕信  
 炭電音  
 雪中炭電  
 遠炭電  
 朝炭電  
 深山炭電  
 赤願炭電  
 名所炭電  
 埋火  
 埋火信脱  
 埋火埋火  
 埋火埋火

残月連子  
 雪中残后  
 炭電烟  
 炭電夕信  
 炭電音  
 雪中炭電  
 遠炭電  
 朝炭電  
 深山炭電  
 赤願炭電  
 名所炭電  
 埋火  
 埋火信脱  
 埋火埋火  
 埋火埋火















冬地獄

冬山

冬山上

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

冬園

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~


新續題林和敬集卷第十一
德身目録

德

不出詞忘

三言忘

忍淚忘

互忍久忘

德忍忘

傳聞忘

見忘

僅見忘

白地忘

返書忘

尋忘

尋不遇忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初行後忘

初忘

未通詞忘

初言出忘

共忍忘

忍執服忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

不言忘

思不言忘

忍忘

互忍忘

忍通心忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

未言忘

慢語忘

忍久忘

相互忍忘

忍切忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

初忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

遇忘

不言色
未言色

不出相色
未通相色
思不言色

佛始去

Handwritten text in vertical columns on the right page, likely a continuation of the sutra or commentary.

佛世

佛世

佛世

Handwritten text in vertical columns on the left page, likely a continuation of the sutra or commentary.

不言息
未言息

不出相息
未言相息
思不言息

慢始息

Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of a sutra or philosophical text. The text is written in a cursive style and covers most of the page area on both sides.

初言出息

已言息

初見也

修爾也

爾也

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a form of shorthand, consisting of approximately 25 lines of continuous, flowing characters.

爾也

初見也

未見也

僅見也

Handwritten text in a cursive script, similar to the right page, consisting of approximately 25 lines of continuous, flowing characters.

原如初也

惜名也

達不令也

Handwritten text in vertical columns on the right page, starting with characters like 神 and 今.

達不令也

今不達也

別增也

目又增也

Handwritten text in vertical columns on the left page, starting with characters like 神 and 今.

春達意
春瑞意

春別意
春瑞意

あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神

夏達意
夏別意
秋意

あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神

秋忍意
秋草意
秋葉意
秋達意
秋瑞意
秋別意
冬意

あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神
あしひきくたむらさきもさかきくわもくわのふかき海乃神
りくわのふかき海乃神もさかきくわもくわのふかき海乃神

新續題林和歌集卷第十四

雜哥上目錄

天象

風

行路風

板戸夕嵐

朝雲

嶺上常空

手浮静水

古酒雲

夜雨

橋雨

草庵西

雨中思昔

村々烟織

阿村水出

曉

朝

幽夕

朝山

遠山也重圍

圃水

名所杜

春秋野地

園

殘日越岸

名所路

白石石有佳景

朝日圓如鏡

谷風

薄暮嵐

雲

嶺上曉空

海上雲

朝雲出鞍馬

秋夜雨

古酒白

軒雨

煙

田里煙

曉眠易覺

雞朝

夜

遠朝山

暗後著山陰端近

秘山

野

名所海

關路

遊子越園

橋

山影寫水

地

高山待月

野風

嵐

曉空

暮山雲

阿戸深空

海上平空

山明紅日出

雨結雨

對今白

空村白

岸音煙

浦煙

山綠煙

曉更爲覺

空

山

山路

名所嶺

杜木

夕野

原

巖屋

關路行客

谷橋

石

比水長陸

星

野夕風

薄暮嵐

曙空

嶺中

關路雲

海色曉雲

雨

任雨

板戸秋雨

樵路雨

空村煙

山綠煙細

空村曉

夕

曉山

名所山

名所園

名所杜

名所原

巖屋夕

名所園

行路橋

水石長陸

比多信路

雜上

仙家歴記

寺

仏寺

古寺

古寺水

古寺路

古寺澤

水々

水々々

水々々々

別

銭別

旅

其秋とすし... 仙人の... 月夜... 仙家の... 歴記... 寺... 仏寺... 古寺... 古寺水... 古寺路... 古寺澤... 水々... 水々々... 水々々々... 別... 銭別... 旅... 仙家の... 歴記... 寺... 仏寺... 古寺... 古寺水... 古寺路... 古寺澤... 水々... 水々々... 水々々々... 別... 銭別... 旅...

夏旅

杖旅
嘆旅

旅
胡旅

旅
遊朝
登旅

其の... 仙人の... 月夜... 仙家の... 歴記... 寺... 仏寺... 古寺... 古寺水... 古寺路... 古寺澤... 水々... 水々々... 水々々々... 別... 銭別... 旅... 仙家の... 歴記... 寺... 仏寺... 古寺... 古寺水... 古寺路... 古寺澤... 水々... 水々々... 水々々々... 別... 銭別... 旅...

山家形

山家形
山家鳥
山家出
山家友
山家待人
山家人掃
山家送年

山家燈

山家友

山家夜更

山家中

山家竹

山家鳥

山家友

山家枕

山家

山家

山家

山家

山家

山家燈
山家友
山家夜更
山家中
山家竹
山家鳥
山家友
山家枕
山家
山家
山家
山家
山家

田家冬

田家春

田家夏

田家秋

田家冬

田家春

田家夏

田家秋

田家冬

日本の田舎は冬は雪が降りて山は白く、春は桜が咲き、夏は緑が濃く、秋は紅葉が美しい。田舎の生活は静かで、自然の恵みを受けながら暮らす。冬は寒いけれど、火の炉が暖かい。春は新しい希望が芽生える。夏は汗を流しながら楽しむ。秋は収穫の喜びがある。田舎の生活は、忙しい都会とは違って、ゆったりとした時間が流れる。自然の音や匂いが心地よい。田舎の生活は、心豊かに暮らすことができる。冬は雪が降り、春は桜が咲き、夏は緑が濃く、秋は紅葉が美しい。田舎の生活は静かで、自然の恵みを受けながら暮らす。冬は寒いけれど、火の炉が暖かい。春は新しい希望が芽生える。夏は汗を流しながら楽しむ。秋は収穫の喜びがある。田舎の生活は、忙しい都会とは違って、ゆったりとした時間が流れる。自然の音や匂いが心地よい。田舎の生活は、心豊かに暮らすことができる。

田家冬

田家春

田家夏

田家秋

田家冬

田家春

田家夏

田家秋

田家冬

日本の田舎は冬は雪が降りて山は白く、春は桜が咲き、夏は緑が濃く、秋は紅葉が美しい。田舎の生活は静かで、自然の恵みを受けながら暮らす。冬は寒いけれど、火の炉が暖かい。春は新しい希望が芽生える。夏は汗を流しながら楽しむ。秋は収穫の喜びがある。田舎の生活は、忙しい都会とは違って、ゆったりとした時間が流れる。自然の音や匂いが心地よい。田舎の生活は、心豊かに暮らすことができる。冬は雪が降り、春は桜が咲き、夏は緑が濃く、秋は紅葉が美しい。田舎の生活は静かで、自然の恵みを受けながら暮らす。冬は寒いけれど、火の炉が暖かい。春は新しい希望が芽生える。夏は汗を流しながら楽しむ。秋は収穫の喜びがある。田舎の生活は、忙しい都会とは違って、ゆったりとした時間が流れる。自然の音や匂いが心地よい。田舎の生活は、心豊かに暮らすことができる。

種竹友友

竹友友

竹友友

緑竹年久

竹不改色

竹有佳色

竹葉春色

竹葉齡

竹葉遊年

竹葉の友友は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。

竹葉の良き所は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。竹葉の良き所は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。竹葉の良き所は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。

竹遊年友

竹有佳色

竹葉齡

竹不改色

竹有佳色

竹友友

竹不改色

竹有佳色

竹葉の良き所は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。竹葉の良き所は、竹の葉の色が、春の如く青く、夏は黄く、秋は赤く、冬は白く、四季を通じて色を変えず、竹の葉の良き所なり。

暗天鶴

身を小籠つゝのりて... 暗天鶴の... 身を小籠つゝのりて... 暗天鶴の... 身を小籠つゝのりて... 暗天鶴の...

鶯鳴鳥

鶯鳴鳥

比上鶯

比上鶯

海辺見鶯

海辺見鶯

鳩鶴

草間鶯

例鶴

まをらうらうら... 例鶴の... まをらうらうら... 例鶴の... まをらうらうら... 例鶴の...

鶯立例

鶯立例

庭上鶯

庭上鶯

下下鶯

下下鶯

鶯者遊鈴

鶯者遊鈴

鶯伴仙鈴

夕眺望

社眺望

山眺望

野眺望

石眺望

河眺望

橋眺望

湖眺望

海上眺望

海上眺望

夕眺望の如く... 暮らぬ湖のほとり... 夕日沈む時の如く... 舟の影が水面に... 橋の影が水面に... 湖の影が水面に... 海の色が空に... 山の色が空に... 野の色が空に... 石の色が空に... 河の色が空に... 橋の色が空に... 湖の色が空に... 海の色が空に...

海色眺望

海路眺望

海色眺望

海色眺望

海色眺望

海色眺望

海色眺望

海色眺望の如く... 海の色が空に... 舟の影が水面に... 橋の影が水面に... 湖の影が水面に... 海の色が空に... 山の色が空に... 野の色が空に... 石の色が空に... 河の色が空に... 橋の色が空に... 湖の色が空に... 海の色が空に...

寄社祝	寄神祇祝	慶賀	賀
祝	祝言	祝言遍	寄天祝
寄月祝言	寄月祝	寄月祝國	寄月祝君
寄風祝	寄地祝	寄國祝	寄而祝
寄都祝	寄郡祝	寄道祝	寄國祝云
寄道慶賀	寄道祝世	寄山祝	寄道祝言
寄道祝	寄松祝	寄海祝	寄水祝
寄竹祝	寄松祝	寄椿祝	寄苔祝
寄杉祝	寄松祝	寄菅蒲祝	寄草祝
寄荷祝	寄松祝	寄世祝	寄菊祝
寄氏祝	寄氏祝國	万民祝	為君祈世
寄弓祝	寄鏡祝	春祝	磁祝言
林祝	林祝言	冬祝	夏祝
君恩加露露	幸逢太平代	冬祝	冬祝言
韓教	夜寂寂	如是相	如是性
如是解	如是力	如是作	如是因
如是緣	如是果	如是報	如是未究竟等
地獄界	餓鬼界	畜生界	修羅界
人界	天界	聲聞界	緣覺界
菩薩界	仙界	佞盜界	所願不虛
寄燒秋寄	寄水雜	寄花雜	寄木雜
寄衣雜	寄枕雜	雜色	黑
高	低	厚	薄
速	慢	新	舊
少	多	忙	閑

追補名所和歌

易士山 天香久山
 小倉山 小橋山
 三上山 三輪山
 龜田山 音羽山

香菱山	宇津山	傳夜中山	筑波山
初瀬山	箱根山	二村山	高師山
足高山	鈴鹿山	鳥羽山	高砂
芳野	芳野山櫻	石瀨社	常盤社
藤田社	生田社	迹廻園	石園
園於殘花	甲斐根葉雪	猪名野	文野
茂勢野	弓張野	春日野	安達原
若和原	信島原	唐土原	美豆御杖
逢坂原	信見原	白川原	夕見坂
佐野舟橋	天橋立	瀨名橋	布引滝
大井川	御裳川	宇治川	阿武隈川
隅田川	鈴鹿川	野路玉川	横田川
早川	朝明川	富士川	伊香保川
引佐細江	三徳川	伊勢海	若浦
二見浦	三徳浦	四條浦	十府浦
陸奥浦	須磨浦	明石浦	右賀浦
傳見瀨	傳見瀨	鳴海浦	右浦
吹上瀨	仲津瀨	寺出瀨	松島
玉津島	四葉島	湯澤浦	住吉
越波	草居里	伏見里	更科里
濱和里	藤川里	掛川	熱田
白菅	朝		

追加

音羽川
 玉島川

筑後山
初津山
新根山

二村山

高師山

二高山

鈴鹿山

鳥羽山

高砂

芳野

芳野山極

石津社

寺盤社

藤田社

生田社

遊回園

新園

長幼残花

甲北文相残花

柱名跡

文野

武彦野

云世野

春日野

安達原

若和原

信崎原

厚土原

美豆原

達坂園

弓見園

白川園

阪見坂

坊野舟橋

天橋立

もろもろの山々... 筑後山... 初津山... 新根山... 二村山... 高師山... 二高山... 鈴鹿山... 鳥羽山... 高砂... 芳野... 芳野山極... 石津社... 寺盤社... 藤田社... 生田社... 遊回園... 新園... 長幼残花... 甲北文相残花... 柱名跡... 文野... 武彦野... 云世野... 春日野... 安達原... 若和原... 信崎原... 厚土原... 美豆原... 達坂園... 弓見園... 白川園... 阪見坂... 坊野舟橋... 天橋立... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙...

山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙... 山々の風景... 草木の生い茂る様子... 遠くに見える村の煙...

後名彦

市引橋

大井川

御妻川

宇治川

河武川

隅田川

鈴鹿川

野路川

柳田川

早川

朝明川

富士川

伊豆川

引松川

志野川

伊豆川

若川

二見川

三枝川

田原川

十有川

佐賀川

明石川

後唐川

大賀川

鳴川

河上川

河原川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

千出川

後名彦の御妻川に流るる水は清く静かに流るるなり

市引橋の早川は急流にして舟は難く流るるなり

大井川の御妻川は静かに流るるなり

宇治川の河武川は急流にして舟は難く流るるなり

隅田川の隅田川は静かに流るるなり

鈴鹿川の野路川は急流にして舟は難く流るるなり

柳田川の早川は静かに流るるなり

早川の朝明川は急流にして舟は難く流るるなり

富士川の富士川は静かに流るるなり

伊豆川の引松川は急流にして舟は難く流るるなり

志野川の志野川は静かに流るるなり

伊豆川の伊豆川は急流にして舟は難く流るるなり

若川の二見川は静かに流るるなり

二見川の三枝川は急流にして舟は難く流るるなり

田原川の田原川は静かに流るるなり

十有川の十有川は急流にして舟は難く流るるなり

佐賀川の佐賀川は静かに流るるなり

明石川の明石川は急流にして舟は難く流るるなり

後唐川の後唐川は静かに流るるなり

大賀川の大賀川は急流にして舟は難く流るるなり

鳴川の鳴川は静かに流るるなり

河上川の河上川は急流にして舟は難く流るるなり

河原川の河原川は静かに流るるなり

千出川の千出川は急流にして舟は難く流るるなり

千出川の千出川は静かに流るるなり

千出川の千出川は急流にして舟は難く流るるなり

千出川の千出川は静かに流るるなり

千出川の千出川は急流にして舟は難く流るるなり

千出川の千出川は静かに流るるなり

千出川の千出川は急流にして舟は難く流るるなり

文化二年乙丑首夏之吉騰馬卒業

中川忠英誌

馬





